

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和 7 年 4 月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和 7 年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 県全域へのスポーツ振興	
	3 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	5～7
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	8
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～9
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 各種災害時の対策・対応	
	3 感染症発生時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料 1 施設利用状況

資料 2 職員による鉛回収状況

資料 3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1)施設利用状況

4月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	1,050人	552人	3,027,920円	1,791,105円
累 計	1,050人	552人	3,027,920円	1,791,105円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度は6月に開催された本部公式大会が今年度は4月に開催され、地方公式大会も2回開催されたことにより利用者数、施設使用料共に大幅増となった。



(2)使用料の減免

[個人利用]

利用場所	利用人数
クレール射撃場	11人
ライフル射撃場（エアライフル射場）	1人
ライフル射撃場（ビームライフル射場）	4人

(3)利用者からの苦情、要望等とその対応状況

受付日	苦情、要望等	対応日	対応状況
6日	春季本部公式大会（クレール射撃） 役員より次回の本部公式も熊本で 開催したいとお褒めの言葉を頂 いた。（事務所へ口頭）	6日	更に良い施設になるように努め る。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1)利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

(2)利用拡大のための取組内容

①利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	2日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	9日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	16日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	23日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟

②クレール射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③利用者優待制度

スタンプカードや事前予約による特典付与など優待制度を行っています。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

4月には、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) 利用者主体のサービス提供

大会名	実施内容	開催日
春季本部公式大会①熊本	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	5・6日
第一次鹿児島公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	19・20日
第一次熊本公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	29日

(2) 利便性の向上

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・雨傘の無料貸出 ・休憩用ベンチの設置 ・コピーFAX サービス など

(3) その他の取り組み

① 地域への貢献

実施日	場 所	内 容
8～11・14・16日	益城町砥川（岩戸橋横断歩道）	春の交通安全運動への参加

Ⅲ 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) スポーツ教室

① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30	27日	8名
ビームライフルクラブ	17:30～19:30	2・9・16・23日	20名

2 県全域へのスポーツ振興

4月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

3 施設の機能を活用した取組

(1) クレー射撃

①トラップフィールド競技の導入

行 事 名	実 施 日	参加者
トラップフィールド	23日	1名

(2) ライフル射撃

①教習射撃の実施

行 事 名	実 施 日	参加者
ライフル教習射撃	18日	1名

(3) 会議室

①会議室の多目的活用

行 事 名	実 施 日	参加者
クレーシューティングシミュレーター	10・13・27日	9名

Ⅳ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理計画

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	24日
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	23日
			異常無

[委託による保守点検一覧(臨時)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
クレー放出機管理業務委託	大規模大会開催時、放出機等のトラブル対応や機械の不具合等に対応するため。	1回	3～6日
			異常無

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

4月は、自主修繕はありませんでした。

〔 業者修繕等一覧 〕

実施修繕	場 所	実施日
照明修繕	エアライフル射場	3日
鏡修繕	クレー射場選手控室	11日

（３）外構や植栽の維持管理

〔 業者委託 〕

4月は、業者委託はありませんでした。

〔 職員作業 〕

場 所	実施内容	実施日
クレー射場コンクリート平地	クレー回収	9日
SB射場、管理棟植込み、レンガ並木植込み、スキートA、トラップA、スキートB、トラップB、管理棟裏フェンス沿い	除草、除草剤散布	16・21・24～26日
スキートB、トラップB	落葉回収	16日

2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

〔 職員による日常清掃内容 〕

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ 処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

〔 職員等による特別清掃内容 〕

場 所	実施内容	実施日
トラップ射場	プーラー室、選手控室、マガジン清掃	11日

3 安全管理及び体制

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

4 月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

(2) 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実 施 日
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料 2 参照
調整池清掃・汚泥回収	別添資料 3 参照
水質検査(採水日)	なし

4 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取り組み	LED や節水コマの取付など、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※（一財）熊本県スポーツ振興事業団は「第 1 期熊本県 SDGs 登録事業者」として、令和 6 年 9 月から継続認定を受けております。

V 管理運営体制

1 運営組織、人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

（1）一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
外部研修	職員全体研修(障がい者の合理的配慮について)	全職員	15日
外部研修	職員全体研修(カスタマーハラスメントについて)	全職員	15日
内部研修	職員全体研修（CS向上研修）	全職員	15日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

〔事故等に伴う職員の出勤〕

4月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

〔常備機器・用具〕

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日
地震	12時06分に震源地熊本県天草・葦北地方に震度3の地震発生(益城町 震度1)	被害業況確認 異常なし	26日

3 気象災害時の対策・対応

4月には、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

4月には、その他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質 (PM2.5)
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	対策
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	・新型コロナウイルス感染拡大
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	防止マニュアル

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償：1事故につき5億円 (1名につき3億円) 対物賠償：1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日3,000円 通院1日2,000円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償：1請求につき5,000万円 対応費用：1事故または1請求につき2,000万円

令和07年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-1
単位(件/人・時間/円)

[illegible]

令和07年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-2
単位(件/人・時間/円)

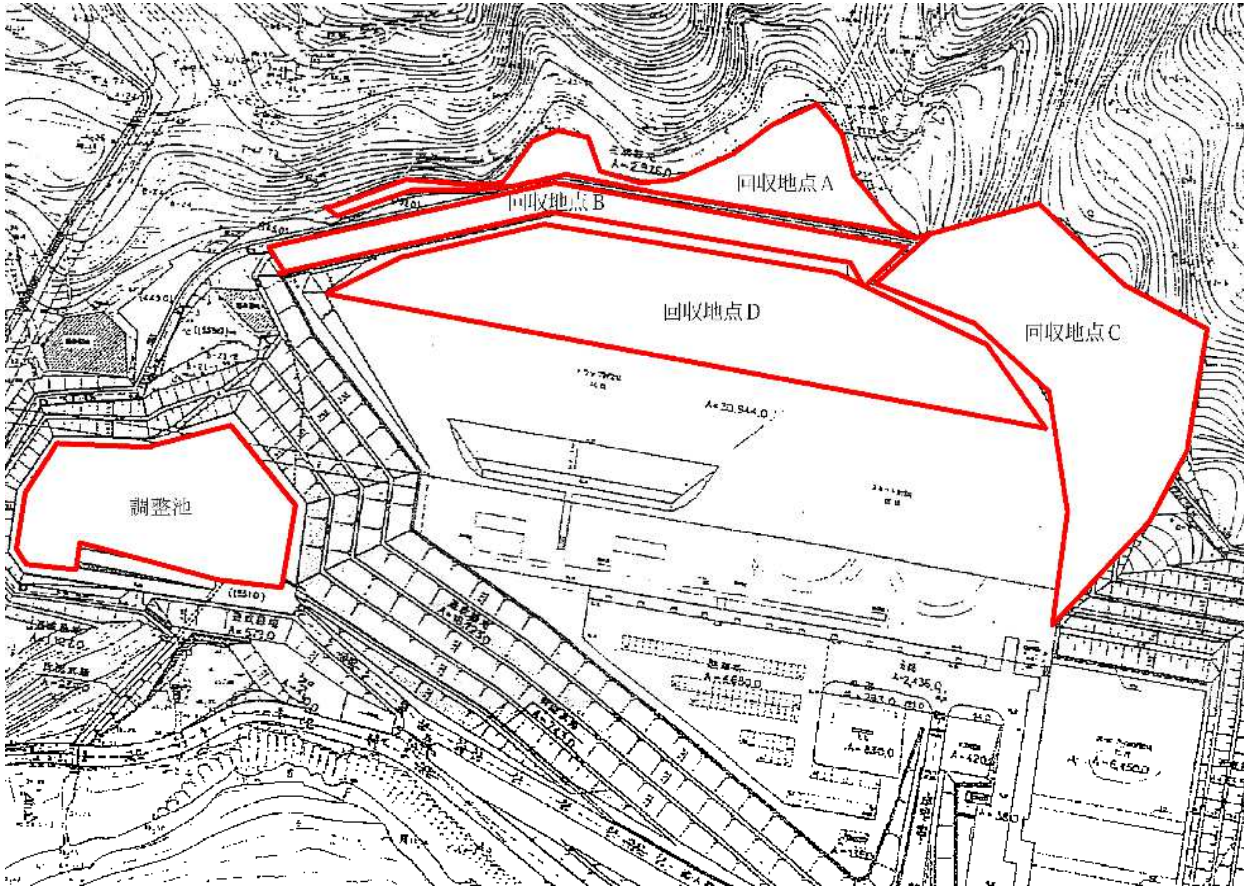
月				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
区分																
クレー射撃場	一般使用	スキー	件 数	97												97
			人 数	0											0	
			学生	134											134	
			その他	134											134	
		利用料	107,540											107,540		
		トラップ	件 数	154											154	
			人 数	0											0	
			学生	192											192	
			その他	192											192	
		利用料	171,760											171,760		
		ダブルトラップ	件 数	2											2	
			人 数	0											0	
	学生		2											2		
	その他		2											2		
	専用使用	利用料	510											510		
		件 数	3											3		
		人 数	0											0		
		学生	289											289		
その他		289											289			
利用料		292,600											292,600			
クレー射撃場計 ②	件 数	256											256			
	人 数	0											0			
	学生	617											617			
	その他	617											617			
附属設備	クレー放出機	利用料	572,410											572,410		
		内訳	枚 数	50,176											50,176	
			有 料	48,842											48,842	
			無 料	1,334											1,334	
	光線銃装置	利用料	2,345,750											2,345,750		
		件 数	69											69		
		時間数	243											243		
	会議室	利用料	14,580											14,580		
		件 数	2											2		
	研修室	人 数	20											20		
		利用料	7,990											7,990		
		件 数	10											10		
	附属設備計 ③	人 数	167											167		
		利用料	38,500											38,500		
		件 数	81											81		
		人 数	187											187		
	施設合計(①+②+③)	利用料	2,406,820											2,406,820		
		件 数	436	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	436		
人 数		1,050	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,050			
			利用料	3,027,920	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,027,920	

[illegible]

実施日	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
8日 (火)	250kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
9日 (水)	50kg							鉛分別作業
10日 (木)	80kg							鉛分別作業
11日 (金)	30kg							鉛分別作業
12日 (土)	205kg							鉛分別作業
13日 (日)	50kg							鉛分別作業
22日 (火)	250kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
23日 (水)	30kg							鉛分別作業
合 計	945kg	300kg	2	2	2	2	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	46,080枚	0.024kg	約1,105.9kg	約1,105.9kg	

鉛等回収地点図



資料 3

[illegible]